

## 巻 頭 言

# ばれいしょ・かんしょの生産振興について

農林水産省 政策統括官付 地域作物課 課長

もりした  
森下

こう  
興

平成31年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素より農林水産行政の推進に当たり、多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、豪雨、猛暑、北海道初の震度7を記録した北海道胆振東部地震と、気候変動や災害が大きな影響を及ぼした一年でありました。本年は、災害のない平穏な一年となることを切に願います。

さて、災害によるいも類への影響といえば、平成28年8月に北海道へ相次いで襲来した台風は、ばれいしょの収穫量を大きく減少させ、スーパー等の店頭からポテトチップが姿を消すなど、ばれいしょ業界に大きな影響を与えました。この事態を受けて弊省としても、加工用ばれいしょの増産を促進するため、平成29年度補正予算において「畑作構造転換事業」を措置し、省力作業体系の導入や生産性向上技術の導入、種ばれいしょ生産性向上等の取組に支援しております。

また、省力作業体系という点については、かんしょにおいても導入が求められており、移植作業における省力化を望む農業者ニーズを研究課題とした、戦略的プロジェクト研究推進事業「青果用かんしょの省力機械移植栽培体系の確立」を今年度より実

施しております。本事業では研究開発のみならず、新技術等の現場での普及・実証も視野に入れており、現場への浸透も期待できる事業となっています。

ばれいしょ・かんしょに共通の事業として「外食産業等と連携した需要拡大対策事業」を実施しています。本事業は、産地と外食産業等との連携により、国産農林水産物を活用した新商品の開発や必要な新技術の開発等を支援するものです。本事業により、ばれいしょ・かんしょを使用する製品等の商品価値が高まり、輸入品に対する競争力を強化することで、需要拡大を目指しております。

来年には東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、オリンピックムードはますます高まってまいります。4年に1度の祭典は、我が国の文化・魅力を世界に発信する絶好の機会と考え、弊省といたしましても、日本の安全・安心な農林水産物をアピールできるよう、今後とも、尽力する所存であり、皆様にご協力のほどお願い致します。

最後に、本年が我が国の農林水産業の更なる飛躍と皆様方の益々のご繁栄の年となりますことを祈念いたしまして、私の年頭の挨拶とさせていただきます。